インタビュー調査・収集・勉強・結論

## 大前提:

ユーザビリティは、一般的には「使いやすさ」と言われますが、JIS や ISO という標準規格では、ユーザビリティとは、特定のユーザが特定の状況において、やりたいことが効率よくできるか、そして、「嫌な思いをしないか」「また使いたいと思えるか」といったことを指す。

そしてユーザ側とビジネス側、双方の目的達成には、UIの品質をユーザ視点で評価し、 ユーザビリティを向上させることが不可欠

上記二つの URL: https://u-site.jp/usability/

ユーザ・状況・目的

表現モデル

プログラムの動きをユーザに対して表現するために選ばれた方法 (≒UI)

ユーザ

システム、製品又はサービスとインタラクションする人。

利用状況

ユーザ、目標及びタスク、資源並びに環境の組合せ。

効果

ユーザが特定の目標を達成する際の正確性及び完全性。

効率

達成された結果に関連して費やした資源。

満足

システム、製品又はサービスの利用に起因するユーザのニーズ及び期待が満たされている程度に関するユーザの身体的、認知的及び感情的な受け止め方。

目標

意図した成果。

上記の URL: https://u-site.jp/usability/

インタビュー方法(必要素材)

1,

インタビュー方法 (手がかり)

1, コンテキストインタビュー

## 内容詳細:

1, アイトラッキング

人間の視線の動きを追跡・分析する手法

視線を追跡することで、見ていない箇所を正確・客観的に知ることができるため、 **デザイン上の評価要素の把握や、UIの設計、レイアウトの検証**に役立てることができる。 視線の動きを分析する「**ゲイズプロット**」と、視線の注視時間を分析する「**ヒートマッ プ**| がある。

ゲイズプロット: 視線の順序と注視時間を表したもので視線の順序は丸の中の数字で、注視時間は丸の大きさで表され、一人ひとりの視線の動きを追って分析することが可能

ヒートマップ: 視線の注視時間をサーモグラフィーのように視覚化したもので長時間注視された箇所から短時間注視された箇所にかけて、決まった順序で異なる色が塗られている。複数の調査協力者の注視点を 重ねることで、全体の傾向や特徴を把握することが可能

- 2, ウェブユーザビリティ評価スケール
- 3, ヒューリスティック評価
- 4. コンテキストインタビュー
- 5, ユーザビリティテスト:

UI のユーザビリティ問題の抽出と原因探索を、ユーザ視点で行う手法の 1 つ (https://u-site.jp/usability/evaluation/usability-test/)

Web サイトやソフトウェアを調査協力者に操作してもらい、タスクを実行する上で必要なボタンや情報が目に入っているか、それらがわかりやすくできているか、といったユーザビリティテストに利用することができる。

(https://u-site.jp/usability/evaluation/eye-tracking/)

#### 定性的ユーザビリティテスト:

ユーザビリティ上の課題の所在や原因を特定し、その解決策の糸口を見つけるという、形成的な目的で用います。デザインの変更中でも、実際に動く最終版があるときでも、必要なときにいつでも、柔軟な調査条件で、少数の参加者でおこないます。 定量的ユーザビリティテスト:

既存サイトやアプリの、経時的な変化、競合との比較など、総括的な目的で用い

ます。デザインサイクルの最初か最後の段階で、実際に動くものがある場合に、厳密にコントロールされた調査条件の中で、多数の参加者の協力を得ておこないます。

ユーザビリティテストの方法

ユーザにタスク (課題) を提示

 $\downarrow$ 

製品やサービスのプロトタイプや実物を使用してもらう

 $\downarrow$ 

実行過程を観察

詳細は https://u-site.jp/usability/evaluation/usability-test/

# 必要素材1

ユーザビリティを評価する方法

- 1. アイトラッキング調査
- 2, ウェブユーザビリティ評価スケール
- 3、ヒューリスティック評価
- 4, コンテキストインタビュー
- 5, ユーザビリティテスト

## 必要素材 2

必要素材3

ヤコブ・ニールセン博士:

参考 URL: https://u-site.jp/about/nielsen/

## URL:

UI デザインの指標・ユーザビリティとは <a href="https://u-site.jp/usability/">https://u-site.jp/usability/</a> ヒューリスティック評価 <a href="https://u-site.jp/usability/evaluation/heuristic-evaluation/">https://u-site.jp/usability/evaluation/heuristic-evaluation/</a> コンテキストインタビューhttps://u-site.jp/alertbox/contextual-inquiry/